

## 第44回 東洋交通労働組合定期大会



と運転者の選択・

「客選び」「迂回」「車両は見栄えだけ」というお客様目線の営業をしなければならぬこと

世界一のライドシェア問題について、かつて世界一と言われたロンドンのブラックキャブは今、「過去の遺物」となっています。それは世界最高レベルの地理試験に合格したというおごりから「客選び」「迂回」「車両は見栄えだけ」というお客様目線の営業をしなければならぬこと

### 世界一のタクシートの誇りをかけて 公共交通機関の役割を果たし 「白タク合法化」を阻止しよう！

#### 菊池執行委員長の挨拶

2017年10月15日(日)10時、北赤羽区民センターにおいて『第44回東洋交通労働組合定期大会』が開催されました。議長には鈴木正徳氏、書記には小野純一氏が選任されました。出席者70名、委任状381通、定数の3分の2以上により、大会が成立していることが宣言されました。



評価ができるウーバー等のライドシェアが急激に拡大していきま

規制も整備されており、サービスの面でも世界一の評価ですが、唯一評価できない点は乗務員の品質に当たりはずれがあるということです。最近、回送表示の「桜にN」を多く見かけます。同じ仲間に迷惑をかける行為であり、お客様にも迷惑をかける行為です。利用したいのに利用できないれば、利用者は他の移動手段に頼らざるをえません。「白タク」に入る隙間を与える行為だという事を真剣に考えて頂きたい。無線営業・機器トラブル等で乗務員の皆さんにかなりのストレスがかかっているという事については、十分理解しています。今、労働組合としてできることは、乗務員に責任の無いトラブルについて、会社に対してどう補償させるか交渉をすることです。その上でお願いしたいことは、最後まで投げ出さず、誠実に労働するという事です。最後に、衆議院議員総選挙についてですが、今回の選挙は自分の生活に大きく関わる選挙です。「政治に興味がない」「自分には関係ない」という国民の半数が投票に行けば、今の政治を変えられるかもしれない一票となります。自民・公明・維新・希望・こころ、この政党がライドシェア「白タク合法化」を推進している政党です。自分の仕事・雇用が大切なら、それ以外の候補者を当選させることが大切です。我々タクシードライバーは、「白タク合法化」などされなくとも公共交通機関の役割を果たせません。何としても阻止し、世界一のタクシードライバーの誇りをかけて共に闘いましょう！

#### 来賓の挨拶

全自交労連の伊藤実中央執行委員長は、政治情勢について「混沌とした状態」として、22日の投票に向けて



全自交東京地連 後藤副委員長 JR東労組 吉川委員長 全自交東京地連 直井書記長



日交労赤羽支部 須藤支部長 ライオン交通労組 大松委員長

「政治の場で決められたことすべてが我々の生活に降りかかってくる。ライドシェア問題も同様で、規制改革推進会議がライドシェア推進を提言、今後の議論を見守りたい。英国・ロンドンではウーバーの弊害が大きいとしてライセン



# 「白タク合法化阻止」・賃金・労働条件の改善に向けた活動方針案が満場一致で承認される

## 「2017年度活動報告」 「2017年度決算報告」

福島書記長より「2017年活動報告」、菊池財政部長より「2017年決算報告」がありました。

会計監査の大崎勝氏と今期から会計監査となった吉田悟氏より、10月1日に行われた会計監査で「2017年度における一般会計・特別会計・労金関係・旅行積立の諸帳簿及び伝票が適正且つ正確であったことを認めます」と報告があり、満場一致で承認されました。

### 【第1号議案】

#### 「2018年度活動方針案」

- ① 「白タク合法化阻止」を始めとする政策・制度要求実現の闘い
- ② 東洋交通における賃金・労働条件改善の要求と闘い
- ③ 組織拡大の強化・拡大の闘い
- ④ 教宣活動について
- ⑤ 法対活動について
- ⑥ 安全マネジメント活動への取り組み
- ⑦ 文体活動について
- ⑧ カンパ活動について

福島書記長より、「2018年度活動方針案」が提案され「安マネは組合としてどのように関わっていくのか？」という質疑に対し「安全衛生委員会でも申し入れているが、結果を出さなければ意味がない。具体的には今後の執行委員会で話し合い、来季の安マネスタートの際にはしっかりと関わっていく」と答弁しました。その他に質疑は無く、満場一致の拍手で「2018年度活動方針」は承認されました。

### 【第2号議案】 「2018年度予算案」

福島書記長より、「2018年度一般会計予算案」「2018年度特別会計予算案」が提案され、「組合の新人研修会を是非実施してほしい」という意見が出ました。第2号議案も満場一致の拍手で承認されました。

### 【第3号議案】 文体部規約・規定 改正案

文体部規約・規定の追加及び変更の提案が行われ、

●各クラブは部員に就業規則と労働モラルを守らせる事。

●各クラブは部員が出勤停止処分又は傷病で休業している場合は、原則として活動に参加させてはならない。

という追加項目について、「当たり前のことを明文化する意味は?」「骨折して休業しているなら応援くらいは良いのでは?」という質疑がありました。「就業規則の中に傷病で休んでいる期間は治療専念義務がある。仕事を休んでいるなら参加は不可。また、組合で

行っている文体活動なので、個人だけの問題ではなく、クラブ全体として責任を果たしてもらう為に明記した」と答弁しました。第3号議案も満場一致で承認されました。



### 第4号議案 第43・44期 役員報告 中央委員の補充提案

選挙管理委員会の黛美久氏より、第43・44期の役員報告及び定数に満たない中央委員の補充について執行部に一任するということの提案がありました。質疑は無く、満場一致の拍手で承認されました。



中央労金王子支店 担当・森氏

中央労金・王子支店で東洋交通労組を担当している森氏より、「個人型確定拠出年金(イデコ)の商品紹介、給与振込口座を労金にした場合の特典などの案内がありました。ローンの相談や個人の積立(エース預金)などの手続きは組合事務所で行えます。お気軽に組合事務所までお越しください。」



大会運営委員 齋藤執行委員・近森正信氏・岡田英一氏・石井貴也氏・黛美久氏

クラブポイント・  
奨励金授与  
今年はボウリング部が奨励金を獲得しました。今後も組合活動にご協力をお願いします!



# 「世界一のタクシーの誇りをかけて公共交通機関の役割を果たし「白タク合法化」を阻止するために団結してガンバロー!!!」

